Multi-Sigma利用規約

第1章　総則

第1条　（規約）

このMulti-Sigma利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社エイゾス（以下「当社」といいます。）が提供するMulti-Sigma（以下「本サービス」といいます。）の利用に関し、当社と会員の間に適用されます。

第2条　（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の意味は、当該各号に定めるとおりとします。

（1） 会員

本規約に同意の上、当社と本サービスの利用に関する契約（以下「本利用契約」といいます。）を締結した法人、団体、組合または個人をいいます。

（2） ユーザー

本サービスへのアクセスおよび使用が許可されている会員をいいます。法人、団体、組合である会員は、本利用契約に定める人数の範囲で自らの役員又は従業員をユーザーとして指定するものとします。

（3）本サイト

当社が本サービスを提供するために運営するウェブサイトをいいます。本サービスは、本サイトまたは次号に定義する本ソフトウェアを介して会員に提供されます。

（4）本ソフトウェア

当社が本サービスを提供するために作成・公開するアプリケーション・ソフトウェアをいい、アップデート版、修正版、代替品および複製物を含みます。

（5） アカウント情報

本サービスを利用する前提として登録することが求められる、当社が定める会員に関する情報をいいます。

（6） インプットデータ

本サービスの利用に際して会員が本サービスに入力、送信、アップロードした全てのデータをいいます。

（7）解析データ

本サービス上で本ソフトウェアを用いて会員が取得したインプットデータを解析したデータをいいます。

（8）会員データ

会員による本サービスの利用に関して当社が取得する一切のデータ（アカウント情報、インプットデータ、解析データ、通信記録を含みますがこれらに限られません。）をいいます。

（9）有料サービス

本サービスのうち、有料にて提供されるサービスをいいます。有料サービスにはアカデミック版と通常版が含まれます。

（10）有料会員

有料サービスの利用を選択した会員をいいます。

（11）トライアルサービス

本サービスのうち、無料にて期間限定で提供されるサービスをいいます。

（12）トライアル会員

トライアルサービスの利用を選択した会員をいいます。

第2章　本利用契約

第3条　（本利用契約の成立（入会））

1　本利用契約は、本サービスの利用を希望する者が本サイトにてアカウント情報を登録した上で、当社が指定する方法で申込みを行い、これを当社が受諾した時点で成立するものとします。本サービスの利用を希望する者は当社が指定する方法で申込みを行った時点で、当該申込者は本規約に同意したものとみなされます。

2　会員は、当社が前項の申込みを受諾した日（以下「契約成立日」といいます。）から本サービスを利用できます。

3　未成年者が本サービスの利用を希望する場合には、法定代理人の同意が必要になります。未成年者が会員となった場合には、本サービスの利用および本規約の内容について、法定代理人の同意があったものとみなします。

4　会員は、アカウント情報に変更が生じた場合には、当社が指定する方法により速やかに届出を行います。当社は、アカウント情報の変更の届出がなされなかったことにより会員に生じた損害について一切の責任を負いません。

第4条　（規約等の変更）

1　当社は、いつでも、会員の事前の承諾を得ることなく、本規約および関連資料（個人情報保護方針・セキュリティホワイトペーパー）の内容を変更することができます。

2　当社が本規約および関連資料の内容を変更し、その変更内容を本規約の定めに従い会員に通知した場合、通知において指定された期日以降（ただし、通知において期日を指定しない場合には、当社が通知を発した当日を期日とします。）に、本サービスを利用した場合、変更後の本規約および関連資料に同意したものとみなし、変更後の本規約および関連資料が適用されます。会員が通知において指定された期日内に解約の手続きをとらなかった場合には、変更後の本規約および関連資料に同意したものとみなされます。

第5条　（通知）

1　当社は、本サービスに関連して会員に通知をする場合には、本サイトに掲示する方法またはアカウント情報として登録された電子メールアドレス・住所に宛てて電子メール・文書を送信する方法など、当社が適当と判断する方法で実施します。

2 前項に定める方法により行われた通知は、前者の場合には通知内容が本サイトに掲示された時点に、後者の場合は当社が電子メール・文書を発信した時点で、それぞれその効力を生じるものとします。

3 本サービスに関する問い合わせその他会員から当社に対する連絡または通知は、当社の定める方法で行うものとします。

第6条 （利用料金および支払方法）

1 有料会員は、当社に対して、本サービスの利用の対価として、当社が別途定める利用料金を支払います。

2 有料会員は、利用料金を、原則として銀行振込により、当社指定の期日までに支払うものとし、当社は、いかなる場合にも受領した利用料金の返金には応じません。

3 本サービスを利用するために必要となる通信費（本ソフトウェアのダウンロードおよび利用のために発生する通信費を含みます。）、および通信機器等は、会員の負担と責任により準備するものとします。但し、会員の使用する通信機器等において、本サイトおよび本ソフトウェアが正常に動作することを保証するものではありません。

第7条 （トライアルサービス）

1 トライアル会員は、トライアルサービスの登録時に追加規約を提示される場合があり、かかる追加規約は本規約に統合され、法的拘束力を持ちます。本条は、トライアルサービスへのアクセスおよびその利用に関して、他のいかなる規定にも優先して適用されます。

2 当社は、事前通知なしにトライアル期間を短縮しまたは完全に終了する権利を留保します。

3 トライアルサービスにおいては、有料サービスのすべての特徴や機能を含まない、または利用できない場合があります。トライアルサービス利用時にトライアル会員が入力又は取得した会員データ、ならびにトライアル会員によって、またはトライアル会員のために行われた設定は、(a)トライアル会員が有料サービスを購入したとき、または、(b)トライアル期間が終了したときに恒久的に失われます。

4 本規約の別段の規定にかかわらず、トライアル会員に対しては、本サービスはいかなる保証も伴わず提供されるものであり、当社は、一切の明示又は黙示の保証をも否認します。また、当社は、トライアル会員によるトライアルサービスの利用に関する一切のクレーム、紛争、損害等から免責されるものとします。

第3章 サービス利用上の注意事項

第8条 （会員ID等）

1 会員は、本サービス申込みの際に指定した会員IDおよび会員パスワード（以下「会員ID等」といいます。）を自己の責任において厳重に秘密として管理するものとし、これらを用いてなされた一切の行為についてその責任を負います。

2 会員は、自己の責任において、ユーザーごとに指定されたユーザーIDおよびユーザーパスワード（以下「ユーザーID等」といいます。）を厳重に秘密として管理し、またユーザーをして厳重に秘密として管理させるものとし、これらを用いてなされた一切の行為についてその責任を負います。

3 会員は、ユーザー以外の者に本サービスを利用させてはいけません。

4　会員は、ユーザーに本規約の内容を遵守させるものとします。ユーザーの本規約違反は、会員の本規約違反とみなし、会員およびユーザーは連帯して責任を負うものとします。

第9条（第三者サービス）

当社は、本サービスの提供にあたりGoogle Cloudその他のクラウドサービス提供者によるクラウドサービス（以下「第三者サービス」という。）を利用して会員データを処理します。この場合、当社は、当該クラウドサービス提供者に対して、合理的な内容の秘密保持およびデータ保護の義務を課すものとします。

第10条（会員による会員データの取扱）

1　会員データの所有権、著作権、特許権、その他一切の知的財産権および所有権は、会員または会員に権利を許諾した第三者に帰属します。会員は、自らの判断および責任において必要に応じ変更、修正等を行ったうえで会員データを利用するものとし、当社は、会員による会員データの利用及びその結果について何らの責任をも負うものではありません。

2　会員は、会員データの全てについて、自己の責任において記録し、保存・管理します。

3　会員は、会員データについて、自己の責任においてバックアップ作業（当社が提供する本サービスの機能を利用する場合を含みますが、それに限りません。）を行うものとし、当社は、バックアップデータが存在しないこと、または会員がバックアップ作業を適切に実施しなかったこと等により発生した会員の損害および不利益につき、一切の責任を負いません。

4　当社は、会員データをバックアップとして記録することがあります。但し、前項に定める会員の責任において行うバックアップを補完するものではなく、会員データの復旧を保証するものではありません。

5　会員は、本サービスの利用期間満了にあたり、自らの責任で会員データを記録、保存又は消去するものとします。当社は、会員による本サービスの利用期間満了後90日を経過した時点で本サービス上のインプットデータ及び解析データを消去します。それらのバックアップデータは本サービスの利用終了後120日まで保持されます。なお、本サービス利用期間満了後も、第20条又は第21条に基づく当該会員の退会まで、当社は当該会員のアカウント情報を保持し、本規約に基づき管理、使用するものとします。

第11条（当社における会員データの取扱）

1　当社は、会員データの取扱いについて取扱責任者を定め、不正アクセス、紛失、盗難、破壊、改竄、漏洩等が生じないように予防措置を講じ、善良な管理者の注意をもって機密保持とその管理に努めるものします。

2　当社は、会員データを、本サービスの提供及び管理、本サービスの利用状況及び稼働状況の確認・会員への案内、問い合わせ対応、法令上又は行政上の要請への対応目的で利用できるものとします。

3　前項の定めにかかわらず、当社は、アンケート実施、本サービスや当社に関するお知らせ、マーケティング及びキャンペーンでの利用のために、アカウント情報を利用することがあります。また、当社は、会員の本サービスの利用状況、画面・項目の利用頻度等の統計数値を利用し、あるいは統計調査に必要な限度でこれらの情報を解析し、個人又は特定の利用者を識別できない形式に二次加工して活用することがあります。

4　会員は、当社が、裁判所、その他の法的な権限のある官公庁の命令等により会員情報の開示ないし提出を求められた場合は、かかる命令等に従って会員データを開示ないし提出をすることがあることを承諾します。

第12条（禁止行為）

会員は、本サービスに関連して次の各号に定める行為を行ってはいけません。

（1） 当社に対して虚偽の申告をする行為

（2）当社から提供された本サイトおよび本ソフトウェアを含む情報および役務を本サービスの利用以外の目的のために使用する行為

（3）当社もしくは第三者の財産（知的財産権を含みます。）、プライバシー、名誉、信用、肖像またはパブリシティーに係る権利、その他の権利・利益を侵害する行為または侵害するおそれのある行為

（4） 前号以外で当社もしくは第三者の権利・利益を侵害する行為または侵害するおそれのある行為

（5） 法令に違反し、もしくは公序良俗に反する行為またはそのおそれのある行為

（6） 第三者のために本サービスを利用する行為（第三者からの委託を受けて利用する場合や第三者からの受託業務のために自らの裁量で利用する場合を含むがその限りではない。）

（7）第三者に自らの会員ID等またはユーザーID等を開示又は公表し、第三者に会員ID等またはユーザーID等を使用せしめる行為

（8）第三者の会員ID等またはユーザーID等を不正に使用または取得する行為その他会員または利用者が、第三者を装って本サービスを利用する行為

（9） コンピュータウィルスなどの有害なプログラムを使用し、もしくは送信する行為、またはそのおそれのある行為

（10） 前号に定めるものの他、不正アクセス行為等当社による業務の遂行、本サービスの実施もしくは当社の通信設備等に支障を及ぼし、またはそのおそれがあると当社が判断する行為

第13条（秘密保持）

1 会員及び当社は、本規約に別段の定めがある場合を除き、本サービスに関連して相手方から開示を受けた情報のうち、その性質、内容、開示された状況等から合理的にみて秘密情報と判断すべき情報及び秘密情報を開示した当事者（以下「開示者」といいます。）が秘密に取り扱うことを求めて開示した情報について、相手方の事前の承諾がある場合を除き、秘密情報として取り扱うものとします。ただし、次の各号のいずれかに該当するものについては秘密情報には該当しないものとします。

（1）開示を受けたときに既に保有していた情報

（2）開示を受けた後、秘密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報

（3）開示を受けた後、相手方から開示を受けた情報に関係なく独自に取得し、又は創出した情報

（4）開示を受けたときに既に公知であった情報

（5）開示を受けた後、自己の責めに帰し得ない事由により公知となった情報

2 秘密情報を受領した当事者（以下「受領者」といいます。）は、秘密情報を、本サービスの遂行の目的でのみ使用するものとし、事前に相手方の承諾を受けることなく、本サービスの遂行以外の目的に使用しないものとします。

3　受領者は、秘密情報を、事前に相手方の承諾を受けることなく、本条で認められた者以外の第三者に開示又は漏洩してはならないものとします。ただし、以下の各号に定める場合には、相手方の事前の承諾を得ることなく、秘密情報を開示することができるものとします。

（1）監督官庁等の正当な要求若しくは法令の定めに従って開示する場合

（2）受領者の役員、従業員、弁護士、会計士、税理士その他法律上守秘義務を負う者へ、本サービスの遂行のために必要な範囲で開示する場合

（3）当社が本サービスにかかる作業の全部又は一部を第三者に委託する場合（ただし、当該第三者に対し、本条と同等の守秘義務を課すものとします。）

4　前各項の規定にかかわらず、当社は、本サービスの遂行のため会員より提供を受けた営業上その他業務上の情報に含まれる個人情報（個人情報の保護に関する法律に定める個人情報をいいます。）については、個人情報の保護に関する法律その他の関係法令および当社プライバシーポリシーに基づき、厳重に管理するものとします。

第4章　本ソフトウェアの提供

第14条（使用許諾）

当社は、会員に対し、本サービスの利用に際して本ソフトウェアを自らの事業のために利用する非独占的な使用を許諾します。会員は、ユーザーをして、本ソフトウェアの使用に関し、本規約に定める事項を遵守せしめるものとします。

第15条（ソフトウェアに関する禁止事項）

会員は、本ソフトウェアの利用にあたり、第12条に定める事項の他、次の各号に定める行為を行ってはいけません。

（1）本ソフトウェアを不正に使用すること

（2）本ソフトウェアの複製、翻訳、翻案等の改変を行うこと

（3）本ソフトウェアの販売、配布、再使用許諾、公衆送信（送信可能化を含みます。）、貸与、譲渡、またはリースその他の処分を行うこと

（4）本ソフトウェアの使用権を譲渡、転売、付与又はその使用を再許諾すること

（5）本ソフトウェアに設けられたコピーガード等の技術的な保護手段を回避する方法で使用すること

（6）本ソフトウェアの一部または全部のリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルを行い、またはその他の方法でソースコードを抽出すること

（7）本ソフトウェアのコード、構造、編成等に関する情報、又はライセンスに関する何らかの情報を第三者に開示、提供、漏洩すること

（8）第三者が複製できるように本ソフトウェアを公開すること

（9）本ソフトウェアを参考に類似のサービス、ソフトウェアを開発すること、および第三者が類似のサービス、ソフトウェアを開発するほう助をすること

（10）前各号に定める他、本ソフトウェアの利用目的に照らして当社が不適切と判断する行為

第16条（利用制限）

1 次の各号に定める場合、ユーザーによる本ソフトウェアの利用の一部または全部が制限されることがあります。

（1）利用資格等の確認を目的としたライセンス認証、ユーザーID等の認証機能において、利用資格等の確認ができない場合。

（2）インターネット接続ができない場所において本ソフトウェアを利用する場合

（3）リアルタイム通信ができない通信状況において本ソフトウェアを利用する場合

2 当社は、本ソフトウェアに関するサポート、修正版（アップデート版を含みます。）の提供を行う義務を負いません。またあらかじめユーザーへ通知を行うことなく、本ソフトウェアの修正、変更、アップデート、または提供の終了を行う場合があります。

第5章 サービスの停止、変更および終了

第17条（サービスの停止）

1 当社は、次の各号のいずれかの事由が生じた場合には、事前に会員に通知をすることなく、本サービスの一部または全部を停止することができます。

（1）本サービス提供にあたり必要なシステム、設備等に障害が発生し、またはメンテナンス、保守もしくは工事等が必要となった場合

（2）電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止するなど、当社以外の第三者の行為に起因して、本サービスの提供を行うことが困難になった場合

（3）非常事態（天災、戦争、テロ、暴動、騒乱、官の処分、労働争議等）の発生により、本サービスの提供が困難になった場合、または困難になる可能性のある場合

（4）第三者サービスの事情により、第三者サービスが利用できなくなった場合

（5）法令規制、行政命令等により、本サービスの提供が困難になった場合

（6）その他、当社の責めに帰することができない事由により、当社が必要やむを得ないと判断した場合

2 当社は、前項に基づいて本サービスを停止したことによりユーザーおよび第三者に生じた損害および不利益につき一切の責任を負いません。

第18条（サービスの変更）

1 当社は、当社の裁量により本サービスの一部の内容を追加または変更することができます。当社は、本条に基づく本サービスの追加または変更により、変更前の本サービスのすべての機能・性能が維持されることを保証するものではありません。

2 当社は、前項に基づいて本サービスを追加または変更したことにより会員に生じた損害および不利益につき一切の責任を負いません。

第19条（サービスの中止および終了）

1 当社は、事前に会員に通知をしたうえで、当社の裁量により本サービスの一部もしくは全部の提供を中止または終了することができます。但し、中止または終了の内容が重大でない場合には、通知をすることなくこれらを実施することができます。

2 当社は、前項に基づいて本サービスを中止または終了したことにより会員に損害が発生した場合でも、一切の責任を負いません。

第6章 退会

第20条（会員による退会）

1 会員は、本利用契約を解約する場合、当社所定の方法により退会手続きを行うこととし、当該退会手続きの完了をもって、その時点で有効な本利用契約が解約され、会員は本サービスを退会するものとします。この場合、会員は自己の責任において、当社からの解約に関する通知を確認するものとします。

2 前項に基づき会員が解約した場合でも、当社は、既に受領した利用料金の返金は行いません。

3 会員は、本条第1項により退会手続きを行う場合、自らの責任で会員データを保存又は消去するものとします。当社は、会員による退会手続き完了後ただちに、当該会員のすべての会員データを消去するものとします。但し、解約後30日までそのバックアップデータは保持されるものとします。

4 会員による解約後も、本規約の第11条、第12条、第13条、第15条、第22条、第23条、第24条、第25条、第26条の規定は期限の定めなく有効に存続するものとします。

第21条（当社による退会処分）

1 当社は、会員が次の各号の一つに該当した場合には、会員に対して何らの通知催告をすることなく、その時点で有効な本利用契約を解除して会員に対する退会処分を行い、または本サービスの提供を停止することができます。

（1）本規約に違反する行為を行った場合

（2）当社に提供されたアカウント情報の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合

（3）現に制限行為能力者であるか、または制限行為能力者になった場合において、催告後相当期間を経過しても法定代理人の記名押印のある同意書または追認書の提出がない場合

（4）反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、暴力団準構成員、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている或いは過去5年間の間に交流もしくは関与を行っていた、または反社会的勢力等が経営に実質的に関与している或いは過去5年間の間に関与していた法人等であると当社が合理的に判断した場合

（5）カード会社、立替代行業者等により会員指定のカード、支払口座の利用が停止された場合

（6）仮差押、差押、競売、破産手続開始、会社更生手続開始、民事再生手続開始等の申立があった場合、または公租公課等の滞納処分を受けた場合

（7）過去に本サービスについて退会処分を受けたことが判明した場合

（8）会員が90日以上にわたって所在不明または連絡不能となった場合

（9）その他、当社が会員として不適当であると合理的に判断した場合

2 前項に基づき会員が退会処分を受けた場合でも、当社は、既に受領した利用料金の返金は行わず、また、会員および第三者に生じた損害および不利益につき一切の責任を負いません。

3 本条第1項に基づき会員が退会処分を受けた場合、当社は、退会処分後ただちに、当該会員のすべての会員データを消去するものとします。但し、退会処分後30日までそのバックアップデータは保持されるものとします。

4 本条に基づく本利用契約の解除後も、本規約の第11条、第12条、第13条、第15条、第22条、第23条、第24条、第25条、第26条の規定は期限の定めなく有効に存続するものとします。

第7章 一般条項

第22条（保証）

1 当社は、本サービスが推奨環境において機能するように合理的な最大限の努力を行います。但し、当社は、本サービス及び会員データの正確性、正当性、完全性、有効性、有用性、十分性、安全性、商品性、特定目的への適合性等を保証するものではなく、当社による本サービスの提供あるいは会員による本サービス及び会員データの使用が第三者の知的財産権を侵害しないことなどを保証するものではありません。

2 会員は、本サービス又は第三者サービスにおけるシステムの不具合、通信設備等の異変その他の事情により、最適化データの全部又は一部が本サイトにおいて正確に表示されないこと、本サービスの提供の遅延、中断もしくは会員データの脱漏の可能性があること、並びに契約成立日における本ソフトウェアの使用環境が永続的に保証されるものではないことをあらかじめ了承します。また、会員のアカウント情報又はインプットデータの内容に誤り若しくは不足等があった場合、又はその提供若しくは開示を遅延した場合、これらの事由により生じた損害、紛争等については会員が自らの責任と費用で解決するものであり、当社はいかなる責任も負うものではありません。

3 会員は、インプットデータを本サービスに入力又は提供し、本サービスにおいて利用することについて正当な権限があること、並びにインプットデータを本サービスにおいて利用することが法令又は第三者との契約に違反するものでないことを保証します。

4 当社は、本サービスにより会員の事業又は製品に関する助言、コンサルティングサービスを会員に提供するものではありません。

5 当社は、本サービスの提供に関する業務の一部または全部を第三者に委託することができるものとします。

第23条（知的財産権）

1 本サービスに関する著作権、著作者人格権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権およびパブリシティ権等の一切の知的財産権（但し、会員データに関する権利を除く。）は当社および正当な権利者たる第三者に帰属し、本利用契約の成立は、本サービスの利用に必要な範囲を超える知的財産権の利用許諾を意味するものではありません。

2　当社は、会員から本サービスに関するフィードバック、アイデア、改善の提案（以下、これらを合わせて「フィードバック」といいます。）の提供を受ける場合があります。当社は、当該フィードバックを本サービスの改良、改修等の目的で利用できるものとし、当該フィードバックに基づき、本サービスの改良、改修等に関する知的財産権は当社に帰属するものとする。

第24条（損害賠償及び免責）

1　当社は、当社の故意または重過失により当社の本サービス提供において会員に損害が生じた場合、当該損害の直接の原因となったサービスについて、当該会員から受領した利用料金の1か月分に相当する額を上限としてその損害（但し、直接損害に限る。）を賠償しますが、それ以外の損害（間接的損害、特殊的、付随的又は結果的損害或いは逸失利益を含むがその限りではない。）又は第三者からのクレームについては一切の責任を負いません。

2　会員は、本規約に違反することにより、または本サービスの利用に関して当社に損害を与えた場合、当社に対し当社に生じたすべての損害を賠償しなければなりません。

3　本条第1項に定める場合を除き、会員による本サービス又は会員データの使用又は不使用に関して会員と第三者との間に紛争又は訴訟が生じた場合、会員は自己の責任と費用で解決するものとし、当社に何ら迷惑をかけず、またこれにより当社が被った損害（弁護士費用を含みます。）を補償し、当社を免責します。

第25条（権利義務の譲渡禁止）

会員は、当社の事前の書面による承諾を得ることなく、本利用契約に基づく権利義務を第三者に譲渡（合併、会社分割等による包括承継も含みます。）しまたは担保の目的に供してはならないものとします。

第26条（準拠法、管轄裁判所）

1　本規約および本利用契約は、日本法によって解釈され、日本法を準拠法とします。

2　本規約および本利用契約に関して会員と当社の間に紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第8章　AI共有

第27条（AI共有の規約）

本章の規定は、本サービス上でAIの共有を行うことができるサービス（以下「AI共有サービス」といいます。）の利用にのみ適用されます。本章の規定と本規約第1章から第7章までの規定が矛盾する場合、本章の規定が優先して適用されます。

第28条（定義）

本章において、次の各号に掲げる用語の意味は、当該各号に定めるとおりとします。

（1）　AI提供者

AI共有サービスの利用に同意し、本サービスの利用を通じて会員が取得したAIを本サービス上で共有した会員をいいます。

（2）　AI利用者

本サービス上で共有されたAI（以下「共有AI」といいます。）を利用する会員をいいます。

第29条（表明保証）

AI提供者は、本サービス上で共有するAI及びそれに関連する一切のデータについて正当な権限があること及び法令に違反した取扱いをしていないことを表明し保証します。

第30条（共有AIの利用許諾）

1　AI提供者は、本サービス上で、AI提供者の選択によって、共有AIの利用許諾を行うことができます。

2　AI提供者が本サービスにおいて共有AIを共有する場合、AI提供者は、本サービス上で共有AIを利用するための一切の行為を行うことを当社に許諾し、また、AI利用者に再許諾する権利を当社に付与します。

3　前項の定めにかかわらず、AI提供者は、本サービス上でAI提供者が選択した共有AIにつき、AI利用者との間で直接利用許諾することができるものとします。

第31条（不保証及び免責）

1　当社及びAI提供者は、共有AIについていかなる性能も保証しません。

2　当社は、AI提供者が本サービス上で共有する共有AI及びそれに関連する一切のデータについて正当な権限があること及び法令に違反した取扱いをしていないことを表明し保証しません。

3　当社は、AI提供者とAI利用者の間の利用許諾契約の成立及びその履行状況に関連して発生したいかなる損害についても一切の責任を負いません。ただし、消費者契約法が適用される場合には、故意又は重過失の場合を除き、当社に責任のある損害については、5万円を上限とした損害賠償金額に限定されるものとします。

第32条（連絡先）

AI提供者は、共有AIについて、第30条第3項に基づきAI提供者が選択した共有AIをAI利用者との間で直接利用許諾をすることを希望する場合、その連絡先を指定し、AI利用者からの連絡を受け付けるものとします。当社は、AI提供者とAI利用者との間の連絡には一切関与しないものとします。

第33条（共有AIの公開停止）

1　AI提供者は、共有AIの本サービス上での公開を停止することはできないものとします。

2　当社は、当社が本サービスを提供する上で不適切と判断した共有AIについては、当社の判断で、公開を停止することができるものとします。その場合、AI提供者又はAI利用者に損害が発生したとしても、当社に対しては一切請求できないものとします。ただし、第31条第3項が定める場合は、この限りではありません。

以上

2020年10月2日制定

2023年12月1日改定

2024年10月4日改定

2025年4月10日改定

2025年8月6日改定

2025年9月1日改定

2026年2月2日改定

2026年11月13日改定